

# 特別委員会の視察

## 議会改革特別委員会

【日程】  
令和6年7月3日～4日

【視察地及び視察項目】  
・芦屋市、枚方市  
議会のICT化/議会における事業継続計画(BCP)



芦屋市

【主な視察内容】  
芦屋市では、タブレット端末及び文書共有システムを議会・執行機関で導入したほか、議場にディスプレイを設置し、活用することで、傍聴者に対して、より分かりやすい議会運営を行っている。  
枚方市では、大規模災害等発生時に市議会としての機能を適切に発揮すること等を目的とした、「枚方市議会業務継続計画(BCP)」を策定し、災害訓練を実施する等、体制の強化を図っている。

# 環境

カワウのふん被害対策

## その具体的な内容は 枯死した樹木の伐採ややぐらを設置



富家薫議員(チームいちかわ) 行徳鳥獣保護区周辺ではカワウのふん被害がひどく市では県と連携して対策を進めているとのことである。令和6年度は、県がこれまで以上に大規模な対策を講じることだが、その具体的な内容について問う。  
答 県の行う具体的な作業内容としては、ふん被害が多い保護区内の北東側にある、主に枯死した500本を超える樹木の伐採などであり、既に6年9月上旬から作業に入っているところである。また、この伐採により行き場を失ったカワウを保護区内に誘導するためやぐらを5基設置するなどの対策を10月末までに実施することとなっている。

# 令和5年度決算

## 特別委員会の審査から

市議会は、令和6年9月17日及び18日に決算審査特別委員会を開き、令和5年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算について審査しました。  
特別委員会では、本決算に対する監査委員の意見について、監査委員の出席を求めて質疑を行った他、決算書の審査に当たっては、議決した予算に基づく執行状況や行政効果等を中心に質疑を行いました。

審査終了後、本会議において特別委員会での審査に関する報告がなされ、採決の結果、議会は本決算を賛成多数で認定しました。  
【特別委員会での主な質疑応答】  
問 本市と同じ人口規模である近隣他市が地方交付税の交付団体である中、本市は平成27年度から9年連続で不交付団体であるが、どのような要因があったと考えているのか。  
答 本市は、想定よりも7人少ないことが挙げられる。なお、当初想定した利用人数は、過去の実績を基に算出しているが、実家や市外から通勤する者などがいたことにより、実際の利用者が少なくなっている。

問 本市は、令和5年度も引き続き堅調であり、物価高騰等の状況下においても、安定的に収入された結果、過去最高額の907億6200万円となった。このような豊かな市税収入が、本市が不交付団体であることの原因であると考えている。  
答 主な理由としては、保育士確保対策事業について、予算現額に対して、決算額が少なくなった理由はどのようなものか。  
答 主な理由としては、保育士確保対策事業において、当初、713人の利用を想定していたが、実際には、利用者が642人となり、想定よりも71人少ないことが挙げられる。なお、当初想定した利用人数は、過去の実績を基に算出しているが、実家や市外から通勤する者などがいたことにより、実際の利用者が少なくなっている。



## 議会運営の公正を保障し、事務執行の適正を確保することを宣誓する決議案を可決

令和6年10月2日、4人の議員から「本市入札参加業者との間において個人的な利害関係に立たないことを徹底するとともに、議会運営の公正を保障し、事務執行の適正を確保することを宣誓する決議について」が提出されました。  
本決議案は、同年7月、本市の職員が収賄と官製談合防止法違反の疑いで逮捕されたことを受け、本市入札参加業者との間において個人的な利害関係に立たないことを徹底するとともに、議会運営の公正を保障し、事務執行の適正を確保することを宣言するものです。  
採決の結果、議会はこれを可決しました。

## 門田直人議員に対し 猛省を促す決議案を可決

令和6年9月27日、9人の議員から「自身が飲んだアルコール飲料の空き缶を公共交通機関である路線バス車内にポイ捨てする行為を繰り返した門田直人議員に対し、猛省を促すとともに、市議会議員としての自覚を求める決議について」が提出されました。  
本決議案は、門田直人議員が本行為を繰り返したことにより、バスの運転士から注意を受けたことが確認されたことから、同様の行為を2度と繰り返すことのないよう猛省を促すとともに、市議会議員としての自覚を求めるものです。  
採決の結果、議会はこれを可決しました。

## 9月定例会 議案等の審議結果一覧 (9月24日付け会派の所属議員の変更後)

議案番号	件名	各会派の賛否										審議結果		
		創生市川	公明党	日本共産党	市民クラブ	自由民主の会	チームいちかわ	市川維新の会	無所属の会	清風いちかわ	参政院		れいわ新選組	市民の力
○市長提出														
認 定 第 1 号	令和5年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算の認定について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定
○議員提出														
発 議 第 5 号	自身が飲んだアルコール飲料の空き缶を公共交通機関である路線バス車内にポイ捨てする行為を繰り返した門田直人議員に対し、猛省を促すとともに、市議会議員としての自覚を求める決議について(※)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
6号	慢性閉塞性肺疾患(COPD)の潜在的な患者に対する適切な対応を求める意見書の提出について	○	○	×	○	○	○	△	○	×	○	○	○	可 決
7号	自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書の提出について	○	○	×	△	○	○	△	○	○	○	○	○	可 決
8号	国における2025年度教育予算拡充に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
9号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
10号	市制施行90周年の節目に当たり、世界の恒久平和と安全の確立に向けて引き続き尽力していくことを誓う決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
11号	米兵による性的暴行事件への再発防止措置を求める意見書の提出について	×	×	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	否 決
12号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書の提出について	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	否 決
13号	畜産動物の動物福祉を推進するための補助金拡充を求める意見書の提出について	×	×	○	△	×	×	△	×	×	○	○	○	否 決
14号	気温上昇1.5度目標の実現を目指すことを求める意見書の提出について	×	×	○	△	×	×	△	×	×	○	○	○	否 決
15号	訪問介護費の引下げ撤回、介護報酬引上げの再改定を早急に行うことを求める意見書の提出について	×	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	否 決
16号	本市入札参加業者との間において個人的な利害関係に立たないことを徹底するとともに、議会運営の公正を保障し、事務執行の適正を確保することを宣誓する決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決

※出席した会派の議員全員が、賛成：○、反対：×、出席した会派の議員の一部が賛成・一部が反対：△  
※(※)については、議題の対象となった議員は、地方自治法第117条により除斥されたため、その議事に参与しません。  
※9月24日付けで会派の所属議員の変更があったことから、審議結果一覧を2つの表にしています。変更前の審議結果は8面に掲載しています。  
※議案の全文及び議員別の賛否は市川市議会のホームページに掲載しています。